

上下水道局における電気使用量の推移

上下水道局が所管する上下水道事業は、市民や事業者の生活や経済活動を支えている重要なインフラシステムであり、24時間365日稼働していることから、多大な電力が必要であり、電気使用量は令和5(2023)年度において市役所全体の約4割を占めています。

電気使用量の推移は平成27(2015)年度以降、執務室、水道・工業用水道施設及び下水道施設ではほぼ横ばいにあります。令和5(2023)年度については、令和4(2022)年度と比較してやや減少しました。なお、平成28(2016)年度の水道・工業用水道施設で大きく減少しているのは、生田浄水場の水道事業における浄水場機能を廃止したためです。

年度別・区分別電気使用量

(単位: kWh)

区分	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
執務室	999,462	999,567	949,876	937,638	1,016,480	1,011,776	957,637	842,353	1,116,691
上下水道施設	126,223,804	124,552,025	122,803,925	127,209,899	128,478,778	128,389,491	125,369,303	124,797,989	124,794,578
水道・工業用水道施設	27,872,646	27,712,256	28,097,344	26,070,355	27,813,540	27,590,059	26,206,295	23,449,593	21,075,469
下水道施設	98,351,158	96,839,769	94,706,581	101,139,544	100,665,238	100,799,432	99,163,008	101,348,396	103,719,109
計	127,223,266	125,551,592	123,753,801	128,147,537	129,495,258	129,401,267	126,326,940	125,640,342	125,911,269

上下水道局における電気使用量の推移

